

# 世界遺産・無形文化遺産・日本遺産・農業遺産の認定・登録一覧表

※地域創生・ツーリズム研究所資料 dt31htl.pdf



## 世界遺産

世界遺産の名称		所在地	登録年月
自然遺産	白神山地	青森県、秋田県	1993年12月
	屋久島	鹿児島県	1993年12月
	知床	北海道	2005年7月
	小笠原諸島	東京都	2011年7月
文化遺産	法隆寺地域の仏教建造物	奈良県	1993年12月
	姫路城	兵庫県	1993年12月
	古都京都の文化財（京都市、宇治市、大津市）	京都府、滋賀県	1994年12月
	白川郷・五箇山の合掌造り集落	岐阜県、富山県	1995年12月
	原爆ドーム	広島県	1996年12月
	厳島神社	広島県	1996年12月
	古都奈良の文化財（京都市、宇治市、大津市）	奈良県	1998年12月
	日光の社寺	栃木県	1999年12月
	琉球王国のグスク及び関連遺産群	沖縄県	2000年12月
	紀伊山地の霊場と参詣道	三重県、奈良県、和歌山県	2004年7月
	石見銀山遺跡とその文化的景観	島根県	2007年7月
	平泉-仏国土を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群	岩手県	2011年7月
	富士山-信仰の対象と芸術の源泉	山梨県、静岡県	2013年7月
	富岡製糸場と絹産業遺産群	群馬県	2014年7月
	明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域	福岡県、長崎県、佐賀県、熊本県、鹿児島県、山口県、静岡県、岩手県	2015年7月
	国立西洋美術館	東京都	2016年7月
	『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群	福岡県	2017年7月
長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	長崎県、熊本県	2018年7月	
百舌鳥・古市古墳群	大阪府	2019年7月	

※2019年7月現在

## 【日本の暫定リストに掲載された提案】

遺産の種類	名 称	所在地	掲載年月
文化遺産	武家の古都・鎌倉	神奈川県	平成4年10月
文化遺産	彦根城	滋賀県	平成4年10月
文化遺産	飛鳥・藤原の宮とその関連遺産群	奈良県	平成19年1月
文化遺産	北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群	北海道、青森県、岩手県、秋田県	平成21年1月
文化遺産	金を中心とする佐渡鉱山の遺産群	新潟県	平成22年11月
文化遺産	平泉一仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群（拡張申請）	岩手県	平成24年9月
自然遺産	奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島	鹿児島県、沖縄県	平成28年2月

※2019年7月現在

無形文化遺産

登録年	遺産の名称	関係地域	分野	保護団体、又は所属機関・団体
2001	能楽	—	伝統芸能	(社) 日本能楽会
2003	人形浄瑠璃文楽	—	伝統芸能	人形浄瑠璃文楽座
2005	歌舞伎	—	伝統芸能	(社) 伝統歌舞伎保存会
2009	雅楽	—	伝統芸能	宮内庁式部職楽部
2009	小千谷縮（おぢやちぢみ）	新潟県	工芸技術（染織）	越後上布・小千谷縮布技術保存協会
2009	越後上布（えちごじょうふ）	新潟県	工芸技術（染織）	越後上布・小千谷縮布技術保存協会
2009	甑島（こしきじま）のトシドン	鹿児島県薩摩川内市下甑町	民俗	甑島トシドン保存会
2009	奥能登のあえのこと	石川県珠洲市、輪島市、鳳珠郡能登町及び穴水町	民俗	奥能登のあえのこと保存会
2009	早池峰神楽（はやちねかぐら）	岩手県花巻市	民俗	早池峰神楽保存会、大償神楽保存会、岳神楽保存会
2009	秋保（あきう）の田植踊	宮城県仙台市太白区秋保町	民俗	秋保の田植踊保存会、湯元の田植踊保存会、長袋の田植踊保存会
2009	チャッキラコ	神奈川県三浦市三崎	民俗	ちゃっきらこ保存会
2009	大日堂舞楽	秋田県鹿角市八幡平	民俗	大日堂舞楽保存会
2009	題目立（だいもくたて）	奈良県奈良市	民俗	題目立保存会
2009	アイヌの古式舞踊	北海道札幌市、千歳市、旭川市、白老郡白老町、勇払郡むかわ町、沙流郡平取町、沙流郡日高町、新冠郡新冠町、日高郡新ひだか町、浦河郡浦河町、様似郡様似町、帯広市、釧路市、川上郡弟子屈町及び白糠郡白糠町	民俗	北海道アイヌ古式舞踊連合保存会、札幌ウポポ保存会、千歳アイヌ文化伝承保存会、旭川チカップニアイヌ民族文化保存会、白老民俗芸能保存会、鶴川アイム無形文化伝承保存会、平取アイム文化保存会、紋別ウタリ文化保存会、新冠民族文化保存会、静内民族文化保存会、三石民族文化保存会、浦河ウタリ文化保存会、様似民族文化保存会、帯広カムイトウウポポ保存会、春採アイヌ古式舞踊釧路リセム保存会、弟子屈町屈斜路古丹アイヌ文化保存会、阿寒アイヌ民族文化保存会、白糖アイヌ文化保存会
2010	組踊	沖縄県	民俗	伝統組踊保存会
2010	結城紬（ゆうきつむぎ）	茨城県、栃木県	工芸技術（染織）	本場結城紬技術保存会

登録年	遺産の名称	関係地域	分野	保護団体、又は所属機関・団体
2011	佐陀神能（さだしんのう）	島根県	民俗	佐陀神能保持者会
2011	壬生（みぶ）の花田植	広島県	民俗	壬生の花田植保存会
2012	那智の田楽	和歌山県	民俗	那智の田楽保存会
2013	和食 日本人の伝統的な食文化		工芸技術（その他）	和食文化国民会議
2009 2014変更	和紙 日本の手漉き和紙技術（わしにほんのてすきわしぎじゅつ）	埼玉県、岐阜県、島根県	工芸技術（その他）	細川紙技術保存会、本美濃紙技術保存会、石州半紙技術者会（「石州半紙」は2009年登録済み分をグループ化）
2009 2016変更	山・鉾・屋台行事	18府県33	民俗	33件は下記のとおり（「日立風流物（ひたちふりゅうもの）」、「京都祇園祭の山鉾行事」は2009年登録済み分をグループ化）
2009 2018変更	来訪神 仮面・仮装の神々	8府県10	民俗	10件は下記のとおり（「甌島のトシドン」は2009年登録済み分をグループ化）

# 日本遺産

認定年度	認定ストーリー	該当市町
2015 (H27)	<p><b>丹波篠山 デカンショ節 -民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶</b></p> <p>かつて城下町として栄えた丹波篠山の地は、江戸時代の民謡を起源とするデカンショ節によって、地域のその時代ごとの風土や人情、名所、名産品が歌い継がれている。地元の人々はこそってこれを愛唱し、民謡の世界そのままにふるさとの景色を守り伝え、地域への愛着を育んできた。その流れは、今日においても、新たな歌【デカンショ祭】詞を生み出し新たな丹波篠山を更に後世に歌い継ぐ取組として脈々と生き続けており、今や300番にも上る「デカンショ節」を通じ、丹波篠山の街並みや伝統をそこかしこで体験できる世界が展開している。 (文化庁資料より)</p>	丹波篠山市
2016 (H28)	<p><b>『古事記』の冒頭を飾る『国生みの島・淡路』～古代国家を支えた海人（あま）の営み～</b></p> <p>我が国最古の歴史書『古事記』の冒頭を飾る「国生み神話」。この壮大な天地創造の神話の中で最初に誕生する“特別な島”が淡路島である。その背景には、新たな時代の幕開けを告げる金属器文化をもたらし、後に塩づくりや巧みな航海術で畿内の王権や都の暮らしを支えた“海人（あま）”と呼ばれる海の民の存在があった。畿内の前面に浮かぶ瀬戸内最大の島は、古代国家形成期の中枢を支えた“海人（あま）”の歴史を今に伝える島である。 (文化庁資料より)</p>	淡路市、洲本市、南あわじ市
2017 (H29)	<p><b>播但（ばんたん）貫く銀の馬車道・鉱石の道-資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍（わだち）</b></p> <p>兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道があります，“銀の馬車道”です。さらに明延鉱山、中瀬鉱山へと“鉱石の道”が続きます。</p> <p>わが国屈指の鉱山群をめざす全長73kmのこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに歩を進めると各鉱山の静謐とした坑道にたどり着きます。</p> <p>近代化の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついぶし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱物資源大国日本の記憶へといざないます。 (文化庁資料より)</p>	養父市、朝来市、大河内町、市川町、福崎町、姫路市
2017 (H29)	<p><b>きっと恋する六古窯-日本生まれ日本育ちのやきもの産地-</b></p> <p>瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文から続いた世界に誇る日本古来の技術を継承している、日本生まれ日本育ちの、生粋のやきもの産地である。</p> <p>中世から今も連綿とやきものづくりが続くまちは、丘陵地に残る大小様々の窯跡や工房へ続く細い坂道が迷路のように入り組んでいる。恋しい人を探すように煙突の煙を目印に陶片や窯道具を利用した堀沿いに進めば、「わび・さび」の世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出会うことができる。 (文化庁資料より)</p>	丹波篠山市

認定年度	認定ストーリー	該当市町
2017 (H29)	<p><b>荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～</b></p> <p>日本海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみれます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。 (文化庁資料より)</p> <p>7道府県11市町(北海道・青森・秋田・山形・新潟・石川・福井)による申請でしたが、兵庫県内の但馬・播磨・淡路・神戸にもゆかりの地はあります。</p>	
2018 (H30)	<p><b>【追加認定】荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～</b></p> <p>2017年度に北陸以北の7道県で認定されていたが、2018年度は神戸市や高砂市などの自治体を加えて15道府県に拡大された。兵庫県からは、神戸市(石灯笼)、高砂市(工楽松衛門旧宅)のほか、赤穂市(坂越の船祭)、洲本市(高田屋嘉兵衛邸宅跡)、新温泉町(為世永神社)などが追加認定された。</p>	神戸市、高砂市、赤穂市、洲本市、新温泉町
2019 (R1)	<p><b>「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂</b></p> <p>江戸時代、システムティックな入浜塩田(いりはまえんでん)による塩づくりが確立された播州赤穂。瀬戸内の穏やかな海と気候に抱かれ、千種川が中国山地からもたらした良質の砂からできた広大な干潟は、入浜塩田の開発に適していた。その製塩技術は、瀬戸内海沿岸に広がり、市場を席卷するまでに成長した。中でも赤穂の塩は、国内きってのブランドとして名を馳せ、赤穂に多彩な恵みをもたらした。このまちには瀬戸内海から生み出される塩とともに歩んできた歴史文化が蓄積され、現在に息づいている。赤穂は今なお「塩の国」なのである。 (文化庁資料より)</p>	赤穂市
2019 (R1)	<p><b>日本海の風が生んだ絶景と秘境～幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」</b></p> <p>日本海から吹きつける季節風が創り上げた日本最大級の鳥取砂丘。目に見えぬ風の姿がさざ波模様の風紋に映し出され、海岸を進むと風が起こす荒波に削り出された奇岩が連なる。</p> <p>鳥取砂丘の砂を生み出す中国山地へと急流を辿ると、風がもたらす豪雪に育まれた杉林を背に豪邸が佇む。さらに源流へと分け入ると岩窟の中に古堂が姿を現す。これらは日本海の風が生んだ絶景と秘境である。</p> <p>人々は、厳しい風の季節での無事とそれを乗り越えた感謝を胸に、古来より幸せを呼ぶ麒麟獅子を舞い続け、麒麟に出会う旅人にも幸せを分け与えている。 (文化庁資料より)</p>	香美町、新温泉町
2019 (R1)	<p><b>1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼</b></p> <p>究極の終活とは、ただ死に向かって人生の整理をすることではない。人生を通して、いかに充実した心の生活を送れるかを考えることが、日本人にとっての究極の終活である。そして、それを達成できるのが西国三十三所観音巡礼である。</p> <p>日本人は海外の人から『COOL!』だと言われる。そのように評価されるのは、優しさ、心遣い、勤勉さといった日本人の本来の心であり、実はそれは日本人が親しんできた「観音さん」の教えそのものである。観音を巡り日本人本来の豊かな心で生きるきっかけとなる旅、それが西国三十三所観音巡礼なのだ。 (文化庁資料より)</p>	宝塚市、加東市、加西市、姫路市

認定年度	認定ストーリー	該当市町
2019 (R1)	<p>【追加認定】 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～</p> <p>北陸以北以外に、神戸市や高砂市などの自治体を加えて15道府県に拡大されていたが、2019年度、兵庫県からは、姫路市（中島家住宅など）、たつの市（室津海駅館など）が追加認定された。（2019年5月）</p>	姫路市、たつの市

## ●日本遺産（Japan Heritage）一覧

認定年度	認定ストーリー・該当市町村
2015 (H27) 18件	<p>近世日本の教育遺産群—学び心・礼節の本源—（茨城県・栃木県・岡山県・大分県：茨城県水戸市・栃木県足利市・岡山県備前市・大分県日田市）、かかあ天下—ぐんまの絹物語—（群馬県：桐生市、甘楽町、中之条町、片品村）、加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡—人、技、心—（富山県：高岡市）、灯（あか）り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～（石川県：七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）、海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国（みけつくに）若狭と鯖街道～（福井県：小浜市、若狭町）、「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜（岐阜県：岐阜市）、祈る皇女斎王のみやこ 斎宮（三重県：明和町）、琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産（滋賀県：大津市、彦根市、近江八幡市、高島市、東近江市、米原市）、日本茶800年の歴史散歩（京都府：宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、宇治田原町、和束町、南山城村）、丹波篠山 テカンショ節—民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶（兵庫県：篠山市）、「日本国創成のとき—飛鳥を翔（かけ）た女性たち—」（奈良県：明日香村・橿原市・高取町）、六根清浄と六感治癒の地～日本—危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉～（鳥取県：三朝町）、津和野今昔～百景図を歩く～（島根県：津和野町）、尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市（広島県：尾道市）、「四国遍路～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～（愛媛県・高知県・徳島県・香川県：愛媛県・高知県・徳島県・香川県の各県内57市町村）、古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～（福岡県：太宰府市）、国境の島 壱岐・対馬～古代からの架け橋～（長崎県：対馬市、壱岐市、五島市、新上五島町）、相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里—人吉球磨～（熊本県：人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村）</p>

認定年度	認定ストーリー・該当市町村
2016 (H28) 19件	<p>正宗が育んだ“伊達”な文化（宮城県：仙台市・塩竈市・多賀城市・松島町）、自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』-樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山-（山形県：鶴岡市・西川町・庄内町）、会津の三十三観音めぐり-巡礼を通して観た往時の会津の文化-（福島県：会津若松市・喜多方市・南会津町・下郷町・檜枝岐村・只見町・北塩原村・西会津町・磐梯町・猪苗代町・会津坂下町・湯川村・柳津町・会津美里町・三島町・金山町・昭和村）、未来を拓いた「一本の水路」-大久保利通“最期の夢”と開拓者の奇跡 郡山・猪苗代-（福島県：郡山市・猪苗代町）、「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」-佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群-（千葉県：佐倉市・成田市・香取市・銚子市）、江戸庶民の信仰と行楽の地-巨大な木太刀を担いで「大山詣り」-（神奈川県：伊勢原市）、「いざ、鎌倉」-歴史と文化が描くモザイク画のまちへ-（神奈川県：鎌倉市）、「ナンタ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化（新潟県：三条市・新潟市・長岡市・十日町市・津南町）、『珠玉と歩む物語』小松-時の流れの中で磨き上げた石の文化-（石川県：小松市）、木曾路はすべて山の中-山を守り山に生きる-（長野県：南木曾町・大桑村・上松町・木曾町・木祖村・王滝村・塩尻市）、飛騨匠の技・こころ-木とともに、今に引き継ぐ1300年-（岐阜県：高山市）、『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」-古代国家を支えた海人の営み-（兵庫県：淡路市・洲本市・南あわじ市）、森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ-美林連なる造林発祥の地“吉野”-（奈良県：吉野町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村）、鯨とともに生きる（和歌山県：和歌山県・新宮市・那智勝浦町・太地町・串本町）、地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市（鳥取県：大山町・伯耆町・江府町・米子市）、出雲國たたら風土記-鉄づくり千年が生んだ物語-（島根県：雲南市・安来市・奥出雲町）、鎮守府横須賀・呉・佐世保・舞鶴-日本近代化の躍動を体感できるまち-（広島県：神奈川県・長崎県・京都府：呉市・横須賀市・佐世保市・舞鶴市）、「日本最大の海賊」の本拠地：芸予諸島-よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶-（愛媛県・広島県：今治市・尾道市）、日本磁器のふるさと 肥前-百花繚乱のやきもの散歩-（佐賀県・長崎県：佐賀県・長崎県・唐津市・伊万里市・武雄市・嬉野市・有田町・佐世保市・平戸市・波佐見町）</p>
2017 (H29) 17件	<p>江差の五月は江戸にもない-ニシンの繁栄が息づく町-（北海道）、荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～（北海道、青森、秋田、山形、新潟、石川、福井）、サムライゆかりのシルク・日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ（山形）、和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田（埼玉）、忍びの里・伊賀甲賀-リアル忍者を求めて-（三重・滋賀）、300年を紡ぐ箱が織り成す丹後ちりめん回廊（京都）、1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」-竹内街道・横大路（大道）-（大阪・奈良）、播但（ばんたん）貫く銀の馬車道・鉱石の道-資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍（わだち）-（兵庫）、絶景の宝庫・和歌の浦（和歌山）、「昭和の一滴」醤油醸造の発祥の地・紀州湯浅（和歌山）、日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～（島根）、一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～（岡山）、きっと恋する六古窯-日本生まれ日本育ちのやきもの産地-（福井・愛知・滋賀・兵庫・岡山）、森林鉄道から日本一のゆずロードへ-ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化-（高知）、関門”ノスタルジック”海峡～時の停車場・近代化の記憶～（山口・福岡）、米作り二千年にわたる大地の記憶～菊池川流域今昔「水稻」物語～（熊本）、やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～（大分）</p>
2018 (H30) 13件	<p>カムイと共に生きる上川アイヌ（北海道）、山寺が支えた紅花文化（山形）、地下迷宮の秘密を探る旅（栃木）、明治貴族が描いた未来（栃木）、宮大工の鑿一丁から生まれた木彫刻美術館・井波（富山）、葡萄畑が織りなす風景（山梨）、星降る中部高地の縄文世界（長野、山梨）、旅人たちの足跡残る悠久の石畳道（静岡、神奈川）、「百世の安堵」（和歌山）、「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま（岡山）、瀬戸の夕風が包む国内随一の近世港町（広島）、鬼が仏になった里「くにさき」（大分）、古代人のモニュメント（宮崎）</p>



認定年度	認定ストーリー・該当市町村
2019 (R1) 16件	<p>本邦国策を北海道に観よ～北野産業革命「炭鉄港」（北海道）、みちのくGOLD浪漫～黄金の国ジパング・産金はじまりの地をたどる（岩手・宮城）、里沼（SATO-NUMA）～「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化（群馬）、400年の歴史の扉を開ける旅～石から読み解く中世・近世のまちづくり越前・福井（福井）、江戸時代の情緒に触れる絞りの産地～藍染が風にゆれる町有松（愛知）、海女（Ama）に出逢えるまち鳥羽・志摩（三重）、1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼（岐阜・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）、旅引付と二枚の絵図が伝えるまち～中世日根荘の風景（大阪）、中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫（大阪）、「日本第一」の塩を産したまち播州赤穂（兵庫）、日本海の風が生んだ絶景と秘境～幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」（兵庫・鳥取）、神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽（島根）、知ってる？悠久の時間が流れる石の島～海を越え・日本の礎を築いたせとうち備讃諸島（岡山・香川）、藍のふるさと阿波～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて（徳島）、薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く（鹿児島）、琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」そして「芸能」（沖縄）</p>



## 1. 世界農業遺産

認定年度	農業遺産の名称	該当市町
2011	トキと共生する佐渡の里山	新潟県佐渡市
	能登の里山里海	石川県能登地域
2013	静岡の茶草場農法	静岡県掛川周辺地域
	阿蘇の草原の維持と持続的農業	熊本県阿蘇地域
	クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環	大分県国東半島宇佐地域
2015	清流長良川の鮎	岐阜県長良川上中流域
	みなべ・田辺の梅システム	和歌山県みなべ・田辺地域
	高千穂郷・椎葉山地域の山間地農林業複合システム	宮崎県高千穂郷・椎葉山地域
2017	“大崎耕土”の巧みな水管理による水田システム	宮城県大崎地域
2018	静岡水わさびの伝統栽培	静岡県わさび栽培地域
	にし阿波の急傾斜地農耕システム	徳島県にし阿波地域

## 2. 日本農業遺産

認定年度	農業遺産の名称	該当市町
2016	“大崎耕土”の巧みな水管理による水田システム	宮城県大崎地域
	静岡水わさびの伝統栽培	静岡県わさび栽培地域
	にし阿波の急傾斜地農耕システム	徳島県にし阿波地域
	武蔵野の落ち葉堆肥農法	埼玉県武蔵野地域
	雪の恵みを生かした稲作養鯉システム	新潟県中越地域
	盆地に適応した山梨の複合的果樹システム	山梨県峡東地域
	鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業	三重県鳥羽・志摩地域
	急峻な地形と日本有数の多雨が生み出す尾鷲ヒノキ林業	三重県尾鷲市、紀北町
2018	琵琶湖の伝統的漁業	滋賀県琵琶湖地域
	美方地域の但馬牛飼育	兵庫県美方地域
	紅花の生産、加工	山形県最上川地域
	生物多様性を保全する伝統漁法	福井県三方五湖地域
	貯蔵庫でミカンを熟成させる技術	和歌山県海南市下津地域
	鉱山跡地を再生した棚田	島根県奥出雲地域
	急斜面かんきつ栽培	愛媛県南予地域

URL <http://kdskenkyu.saloon.jp/pdf/dt31html/pdf>  
<http://kdskenkyu.saloon.jp/kdsdata.htm>